

坂校だより



令和4年1月11日 発行
令和3年度 第8号
山口県立岩国高等学校
坂上分校

HP : <http://www.iwakuni-sh.yasn21.jp/>
(カラー版をご覧ください。)



あけましておめでとうございます。



令和4年が始まりました。この2年間は新型コロナウイルスの影響で生活は大きく変わってしまいましたが、同時に変わらないものも当然存在しています。学習面では、ICTを駆使して遠隔での学習や情報収集ができるようになりましたが、学習するのはやはり皆さん自身であり、本人がどう取り組むか、どう真剣に学習するかが大事だということはまったく変わっていません。また、人間関係では、身体的な距離をとりマスクをつけて顔の一部を覆っていますが、相手を大切に思い、相手の気持ちを考えた言動が大切だということは、何も変わっていません。世の中が新しい生活様式となり、変えていくべきことは変えていかなければなりません。同時に普遍的に大切なこと、一生懸命学習に取り組むことや友人を大切にすることなどは今後も絶対に必要です。

皆さんにとっての令和4年が、学びに満ち溢れ、素敵な時間を友と過ごせる1年になることを祈っています。



ロードレース大会

11月8日(月)、校内ロードレース大会が行われました。当日は天候が心配されましたが、雨が降ることはなく、無事実施することができました。コースは、学校とハーモニーみわの駐車場を利用したの周回コース(男子9km、女子5km)で行いました。

生徒は一人ひとり皆自分の力を出し切ってくれました。終わった後の達成感は格別なものがあったことと思います。また、校長先生のお話にもありましたが、長距離走は自分との闘いです。今回の経験を通して、困難なことにも打ち克つ、強い気持ちを持つことができるようになってほしいと思います。

今年度もPTAから生徒や教員へジュース等の差し入れをいただきました。教育活動をいつも支えてくださり、心から感謝いたします。



修学旅行 (2年生)

11月10日(水)から12日(金)で、2年生が修学旅行に行きました。新型コロナウイルスの関係で行先を関東方面から山陰方面へ変更し、日程も2泊3日に短縮、さらに全行程を貸切バスでの移動とし、感染症対策を十分行った上で実施しました。



1日目は、出雲大社を参拝し、フォーゲルパークで楽しんだ後、松江市内に宿泊しました。2日目は松江城から境港エリア、青山剛昌ふるさと館等を訪れました。3日目は、鳥取砂丘でパラグライダー体験などを行いました。気持ちよく空を飛ぶことができ、よい経験となりました。コロナにより開催自体も危ぶまれていましたが、思い出深い修学旅行となりました。



～ 裏もあります ～

学校見学（1，2年生）

11月17日（水）5，6時間目に岩国市内や県内、県外（広島、岡山）などの大学・専門学校10校、及び（株）さんぽう様に御協力をいただき、1，2年生を対象に学校見学を行いました。生徒は各自の希望に合わせて、2つの学校のガイダンスに参加しました。

今年度もコロナ対応により、リモートで実施しました。双方向での遠隔実施で、説明後は質疑応答の時間もあり、各々疑問点を述べ、説明を受けるなど有意義な時間となりました。実際に見に行くことができたわけではありませんが、今回の経験を少しでも参考にして、自らの進路をしっかりと考えてほしいと思います。

美和駅伝競走大会

11月21日（日）、地元の美和町で、第58回美和駅伝競走大会が行われました。今大会はコロナ対策として、距離の短縮、開閉会式の中止、消毒の徹底等を行い、2年ぶりの開催となりました。

坂上分校からは、男子3チーム、女子1チーム、計20名が出場しました。たすきを最後までつなぐことができないチームもありましたが、選手は一生懸命走り抜きました。また、それ以外にボランティアスタッフとして19名が参加し、全校生徒68名中39名がこの日の競技に関わりました。

日頃お世話になっている美和地域に、ほんの少しですが貢献し、地域にある唯一の高等学校としての存在意義を改めて感じたことと思います。

大学生と学ぶ科学実験セミナー

12月17日（金）、山口大学から講師の先生1名と大学院や学部の学生6名が来校し、坂上分校1年生と広瀬分校1年生、計24名を対象に「科学実験セミナー」が開催されました。

このプロジェクトは山口大学主催で行われ、コロナ禍の中、小規模校をターゲットに計画されて、この度坂上分校、広瀬分校に対して実施していただきました。

午後の時間帯でセミナーは行われ、5限は「液体窒素の実験」、6限は「芳香剤作り」がテーマでした。生徒は大学生の指導の下、科学実験に取り組み、実験後は、その現象がなぜ起きるのかを考察して、理論づけながら理解を深めていきました。

座学では感じられない実際の変化を、実験を通して体感し、生徒は歓声をあげながら興味を持ってセミナーに取り組みました。山口大学がプロデュースする高度な専門知識を活かした体験型授業を経験でき、生徒は科学への興味がわいたのではないのでしょうか。この体験を今後の学習にぜひ、活かしてほしいと思います。

山口大学の講師の先生、学生の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。

